

平成27年
11月1日執行

亀岡市長選挙公報

亀岡市選挙管理委員会

～市民力で未来を拓く～ 「選ばれるまち」・「住み続けたいまち」・新たな亀岡市の実現 亀岡の「強み」や「魅力」を最大限に生かした



桂川 ひろか
かつら がわ たか ひろ

推薦します

推薦者
山田 正隆
中田 西村
正英 孝夫

目指す姿の実現に向けた

8つの
挑戦

挑戦①

子どもの未来づくりに
挑戦します
●子育て・教育で憧れのまちを創ります

挑戦⑤

新たな魅力づくり
(経済成長)に挑戦します
●連携により経済成長のできる
まちを創ります

挑戦②

賑わいの街づくりに
挑戦します
●健康・観光・環境で賑わいのまちを
創ります

挑戦⑥

付加価値の高い農産物
づくりに挑戦します
●地域ブランドによる誇りあるまちを
創ります

挑戦③

豊かな環境づくりに
挑戦します
●住環境、自然環境をより向上させる
まちを創ります

挑戦⑦

暮らしやすい基盤整備
づくりに挑戦します
●安心できる都市基盤整備が整ったまちを
創ります

挑戦④

安全安心な地域づくり
(福祉・医療)に挑戦します
●歳をとっても安心して暮らすこと
のできるまちを創ります

挑戦⑧

信頼できる役所づくり
(行財政改革)に挑戦します
●市民目線のまちを創ります

立ち止まらず
挑戦し続けます
(52才)

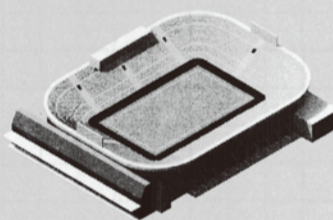
主要政策

- 1 駅北スタジアムと駅北埋め立てによる開発認可は白紙撤回
- 2 徹底した市民参画型のまちづくりへCHANGE
- 3 ムダを省いて市民の立場での行財政改革を実施します
- 4 亀岡のポテンシャルをフルに生かした産業・経済戦略
- 5 再生可能エネルギーによる環境モデル都市をめざします
- 6 まちの「いいね!」を観光資源や魅力づくりに生かします
- 7 子育て世代が本当に安心して生き生きと暮らせるまち
- 8 高齢者や障がい者もあたりまえに生活できる
ノーマライゼーションを推進します
- 9 人口減少社会を踏まえた合理的な交通網整備により
渋滞解消と交通安全施策を進めます
- 10 市民の生命と財産を守る行政の責任者として、
国政問題にもきちんと意見を表明します

プロフィール

昭和23年、東本梅町生まれ
青野小学校、育親中学校、亀岡高等学校を経て、昭和46年京都教育大学卒業
亀岡市立川東小学校・詳徳小学校・亀岡小学校教諭
現在、京都法律事務所顧問

スタジアムは
止まります。
行きましょう、選挙に。



(新国立スタジアム問題に次ぐ
「第2のスタジアム問題」は、
亀岡市民の選択で決まります。)

スタジアムを止められるのは
11月1日の亀岡市長選挙だけです。



高向 吉朗
たか むき きち ろう
無所属

11月1日の投票日にはみんなそろって投票しましょう。

投票時間は午前7時から午後8時までです。

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって印刷したものです。

平成27年
11月1日執行

亀岡市長選挙公報

亀岡市選挙管理委員会

11月1日の投票日には

みんなそろって投票しましょう。

投票時間は午前7時から午後8時までです。

決めようよ 自分の未来 明るい選挙

(平成27年度亀岡市明るい選挙啓発標語入選作品)

この選挙公報は、候補者から提出された原稿を写真製版によって印刷したものです。